

ひかり幼稚園

土に親しみ、食に関心を持つ心を育てる

ひかり幼稚園は、鳥取市の中心部にあり、キリスト教精神に基づいて、一人ひとりを大切にしていける保育に取り組んでいます。幼い心と身体の順調な成長を図るとともに、それぞれの個性を尊重し、家庭的な雰囲気の中で育んで行くことを心がけています。

幼稚園の概要

■ 名称	学校法人 ひかり幼稚園
■ 所在地	鳥取県鳥取市湖山町北3丁目405番地
■ 園児数・職員数	園児数:121名 職員数:18名
■ 代表者名	園長 久野 芳枝
■ 電話	0857-28-3101
■ FAX	0857-28-3101
■ HPアドレス	http://hb7.seikyoku.ne.jp/home/Hikari.Youchien/

ひかり幼稚園



鳥取県

食育活動の概要

活動の動機・目的

ひかり幼稚園が設立された昭和42年頃、園がある湖山地区に鳥取大学や鳥取空港が移転され、回りが住宅地化され始めました。住宅地化に伴い、土が無くなり、土の匂いが失われて行き、子ども達に土の匂い、土の感覚を忘れさせてはいけないと思いました。

そこで、子ども達が土に触れる体験の菜園活動などを通して、命の大切さや感謝の気持ちを育てることができれば良いと考え、平成3年から菜園活動やクッキングに取り組みました。

活動の紹介

平成3年から地域の方の農場を借り、農家の方の指導や管理のもと野菜の栽培を行う「ひかり農場」の取組を5歳児を中心に行っています。また、近年は、もっと身近に日々の生長が見られるようにと、園内の畑でも野菜の栽培をしています。

子ども達は、種まき、苗植えをはじめ、日々の水やりや草取り、収穫などを行っています。

「ひかり農場」での菜園活動は、農場が園から少し離れているため、保護者の農園委員が草取りや収穫を手伝っています。親も体験を通じて学び、親子で「食」に関心を持つようにしています。

「ひかり農場」や園内の畑で育てた野菜を給食に使用し、子ども達は具材を切るなどの手伝いをしています。

梅の季節には地元で取れた梅を使い梅ジュースを作ったり、ちまきの巻き方を地域の人から教えていただくなど、食文化を知る取組も行っています。

平成23年度は、園の菜園で取れたいちごを使って「いちごジャム」を作りました。



これまでの成果・課題

園庭で身近に日々大きくなる野菜を見て、子ども達は喜んでいきます。野菜に興味を持つようになり、収穫の喜び、育てる喜びを感じているようです。登園や降園の際には足を止めて野菜の生長を見届けようとする子どもやお家の方の姿があります。

給食で自分たちが育てた野菜が出てくると、嫌いだった野菜でも食べるようになっていきます。

課題は、「ひかり農場」が園から少し離れていること。園の近くにあれば、もっと多くの作物の日々の生長を見ることができると考えています。

これからも保護者や地域の方ともっと連携し、みんなで食に関心を持つようにして行きたいと思っています。

今後の構想

園舎の周りに畑を作り、小さい頃から土に親しむことをさせ、毎日栽培した物の世話をすることでやさしい気持ちを養ったり、感謝の心を培っていきたくと考えています。

また、農園が身近にあれば、収穫・調理のタイミングなど臨機応変に対応でき、収穫したものをすぐに食べられるようになります。

これからも、子ども達が食べ物に興味を持ち、家庭で楽しく食卓を囲んでくれればと思っています。

お泊まり保育の様子（平成23年7月22日～23日）

今日は5歳児36名でお泊まり保育です。今日のお手伝いは「ひかるおやじの会」のお父さんたちです。夕食は、子ども達が菜園で育てた野菜を使ったカレーを作ります。

野菜を切るのは、もちろん子どもたちです。



私が育てた
なすを切っ
ています♪



楽しく食べない
とご飯も美味し
くないですね。
楽しい食卓を心
がけています。

おとうさん！頑張って～

お家で時々、
ご飯を作る
お手伝いを
します♡



お父さんは薪割りとお火をおこすことに
汗をかいてました。

ピューラーで指
を切ったけど、
大丈夫です！



園長先生の思い



久野園長先生

20年前から菜園活動が始まりました。年長児や保護者が中心となり、一年中土とまみれています。

暑い夏休みも汗と涙と時間と戦いながら、草取りや水かけに専念。農家の方の苦勞を痛感しながら、作物を作る大変さとともに収穫の喜びに浸っています。自分の手で作り収穫したものは、立派でなくても嬉しくおいしく食べられるものです。